

## 2020年東京オリンピック日本代表選手選考基本方針 第2版

東京オリンピックの出場権については、2019年の世界選手権の結果を踏まえて、2019年6月6日付け2020年東京オリンピック日本代表選手選考基本方針【JARA発番2019-084号】を以下のとおり改訂する。なお、本基本方針は出場権の獲得推移により、派遣種目および派遣種目に応じた選手選考方法について、必要かつ合理的な範囲内で変更することがある。

第2版における主な変更点は以下のとおり。なお、第2版において、初版からの変更点は赤字にしている。

- ① 日本代表候補最終選考レースのスカル種目は、アジア・オセアニア大陸予選におけるシングルスカルの日本代表の選考を日本代表候補最終選考レースにより決定するため、体重によるカテゴリーを設けず、オープンカテゴリーと軽量級カテゴリーを統合して実施する。
- ② 日本代表候補最終選考レースにおいて、体重によるカテゴリーを排除したことに伴い、アジア・オセアニア大陸予選への選考基準を変更する。
- ③ 軽量級カテゴリーの選手については、オリンピックを目前に控え、各選手による計画的な体重調整が可能となるよう、各ステップにおいて、体重の上限を設定する。
- ④ オリンピック直前の選手への負担を考慮し、開催国枠を利用したシングルスカルの日本代表は、日本代表候補最終選考レースの結果により選出する。

### 1. 2020東京オリンピック予選競技会について

2019年9月の世界選手権における結果より以下の①～③の予選競技会及び④開催国枠において、下表のとおり種目毎に出場枠が規定されている。(男女同一)

- ① 2019年9月 世界選手権
- ② 2020年4月 アジア・オセアニア大陸予選
- ③ 2020年5月 世界最終予選
- ④ 開催国枠 (特別措置)

表 1. 各予選競技会で付与される出場枠数 (男女同数)

種目	① 世界選手権	②大陸別予選				③ 世界最終予選	合計 (クル-数)
		アジア オセアニア	アフリカ	アメリカ	ヨーロッパ		
1×	9	5	5	5	3	2	29
2-	11					2	13
2×	11					2	13
4-	8					2	10
4×	8					2	10
8+	5					2	7
L2×	7	3	1	3	2	2	18

④開催国							1
招待枠							1
合計	59	8	6	8	5	14	103

(1) 2019年9月世界選手権 (2019年8月25日 (日) ~9月1日 (日) :オーストリア、リンツ)

本年3月に選考された日本代表候補選手に対する評価を重ね、7~8月のヨーロッパ合宿終了までに、派遣種目 (男子最大3種目: 軽量級ダブルスカル、オープンシングルスカル、オープンダブルスカル、女子最大3種目: 軽量級ダブルスカル、オープンシングルスカルまたはオープンダブルスカル、オープンペア) ならびに日本代表選手を決定する。なお、本大会で出場権を獲得した場合、その獲得に寄与したクルーがそのまま2020東京オリンピックの日本代表となるものではなく、当該種目の構成メンバーはその後の選考プロセスにおいて決定される。

(2) アジア・オセアニア大陸予選 (2020年4月27日(月)~30(木) :韓国、忠州)

実施種目は軽量級男女ダブルスカル・オープン男女シングルスカルの4種目のみであり、かつ最大2種目しか出場権が付与されない。前項(1)2019年9月世界選手権における出場権の獲得状況により、以下の3つのシナリオが想定される。

**【シナリオ1】**: 2種目以上が出場権を獲得している場合

アジア・オセアニア大陸予選においてオリンピック出場権は付与されないので不参加。

**【シナリオ2】**: 1種目のみが出場権を獲得している場合

- ・実施4種目のうち、出場権を獲得できていない種目へ派遣する。
- ・1位になった1種目が出場権を獲得する。ただし、複数の種目が1位になった場合、1位になった種目の中から日本ボート協会 (以下、「JARA」という。) が1種目を選択し、出場権獲得の種目を確定させる。

**【シナリオ3】**: 出場権を1種目も獲得できていない場合

- ・実施4種目すべてへ派遣する。
- ・1位となった2種目が出場権を獲得する。ただし、3種目以上が1位になった場合、それらの種目の内、JARAが2種目を選択する。
- ・1位となる種目がなく、すべての種目が2位以下となった場合は、その中から最上位の種目を1種目選ぶこととなる。なお、軽量級男女ダブルスカルは最低3位まで、オープン男女シングルスカルは最低5位までに入ることが、オリンピック出場権の獲得条件となる。

[複数種目が同順位になった場合の種目決定方法]

JARAが、アジア・オセアニア大陸予選決勝におけるレースのIdeal Time (以下、「IDT」という。) に対する割合 (以下、「%IDT」という。) により決定する。なお、コーチ陣がレースコンディションに差があったと判断した場合は、レース終了後、速やかに種目の優先順位を決定するタイムトライアルレースを行う。(開催場所は忠州調整中)

(3) 世界最終予選 (2020年5月17日 (日) ~19日 (火) :スイス、ルツェルン)

軽量級男女ダブルスカル、オープン男女シングルスカル、オープン男女ダブルスカル、オープン男女ペア、オープン男女フォアのうち2019年世界選手権、アジア・オセアニア大陸予選終了時点で出場権を獲得していない種目を対象に、日本代表候補選考プロセスをクリアした種目の派遣が想定される。

(4) 開催国枠(特別措置)

3つの予選競技会において、男女それぞれいずれの種目も出場権を獲得できなかった場合、開

催国枠として、男女それぞれのシングルスカル1クルーに出場権が付与される。

## 2. 日本代表候補選手の選考プロセスについて

### (1) 選考スケジュール

- ① 2019年11月：Head of The ARA（以下「HOA」という。）参加  
\*HOAが中止となった場合には、コースでの4kmタイムトライアルを実施。
- ② 2019年12月および2020年2月：2000m エルゴテスト記録の提出  
\*2回の内、最低1回は表2のHOA参加エルゴ基準をクリアする必要がある。
- ③ 2020年3月12日（木）：日本代表候補最終選考レース予選タイムトライアル  
\*予備日3月13日（金）
- ④ 2020年3月20日（金）～22日（日）：日本代表候補最終選考レース（Small Boat Selection）

### (2) 選考要領

#### ① HOAへの参加

- ・HOAへの参加基準として、下表のエルゴ基準（過去2年以内のベスト記録）を設定する。
- ・軽量級の体重設定は、男子74.0kg以下、女子60.0kg以下とし、レース当日に体重計測を行う。
- ・なお、HOA及び後述する2019年12月1日のエルゴテスト記録を、専門的見地から総合的に判断して、冬期ナショナルチーム合宿参加者を選抜する。

表2. HOA参加エルゴ基準

男子オープン	6分20秒未満
男子軽量級	6分30秒未満
女子オープン	7分20秒未満
女子軽量級	7分30秒未満

#### ② 2000m エルゴテスト記録の提出

- ・2019年12月1日（日）と2020年2月23日（日）に各団体および各個人で2000mエルゴタイムトライアルを実施し、その記録を所定フォーマットに則り、JARA事務局に提出すること。
- ・エルゴタイムトライアルにおける軽量級の体重設定は男子74.0 kg以下、女子60.0 kg以下とする。なお、計測結果のエルゴ画面の写真および体重計測時の写真（本人が体重計測を行い、その数値がわかるような写真）を添付すること。

#### ③ 日本代表候補選考レース予選タイムトライアル

- ・戸田ボートコースにおいて2000mタイムトライアルを2回実施し、2回のタイムの平均でランキングを作成し、ランキング順に上位から選考する。
- ・対象種目は軽量級男女シングルスカル、オープン男女シングルスカル、オープン男女ペアとし、それぞれ最大24名を選抜する。

#### ④ 日本代表候補最終選考レース

- ・戸田ボートコースにおいて2000mレース形式の選考レースを実施する。2000mレースの組合せはFISAのProgression System (World Cup rule) に則って実施する。
- ・最少単位の最速クルーを選抜するとの考え方にに基づき、種目は男女シングルスカル（軽量級とオープンのカテゴリーを分けずに実施）、オープン男女ペアとする。それぞれのゴールタイムを% IDTに変換し、そのランキングを用い、各カテゴリーの選考人数を決定する（気象等の条件も考慮する。）。
- ・軽量級種目の体重設定は男子72.5kg以下、女子59.0kg以下（レース2時間前～1時間前に計測する。）とする。
- ・本レースのエントリー時にカテゴリー（軽量級・オープン）の変更は認められる（それぞれの基準を満たしている場合）が、その後の選考プロセスにおける変更は出来ないこととする。

表3. 2020年シーズンIDTについて

	M	W	LM	LW
1x	6分27秒	7分03秒		
2-	6分05秒	6分45秒		
2x	5分56秒	6分33秒	6分02秒	6分42秒
4-	5分34秒	6分11秒		

表4. 日本代表候補選手の選考人数

軽量級	男女シングルスカル 最大各4名	
オープン	男女シングルスカル 最大各4名	男女ペア 最大各2クルー

### 3. 日本代表選手の選考について

2020年3月28日（土）～30（月）の最大3日間でクルー決定トライアルレースを実施する。クルー決定手順は以下のとおりとする。（開催場所は熊本県・斑蛇口湖）

#### (1) 軽量級男女ダブルスカル (LM2x、LW2x)

日本代表候補最終選考レースにおける上位者最大4名が、いずれも高いレベルにあって拮抗していると判断した場合には、その時点で試すべきとコーチ陣が合理的に判断する組み合わせでダブルスカルを編成し、トライアルレース（編成の組替え等で複数回に及ぶ場合がある。）を実施する。日本代表候補最終選考レースの順位、レースタイム、%IDT、トライアルレースのタイム等を総合的に勘案し、アジア・オセアニア大陸予選への派遣クルーを決定する。各選手の体重設定は、男子71.2kg以下、女子58kg以下とし、レース当日に体重計測を行う。

#### (2) オープン男女シングルスカル (M1x、W1x)

- ① 日本代表候補最終選考レーススカル種目の最上位者をアジア・オセアニア大陸予選に派遣する。
- ② 但し、日本代表候補最終選考レーススカル種目の最上位者が軽量級の選手であった場合で、最上位者を含む軽量級ダブルスカルのアジア・オセアニア大陸予選への派遣が決定した時は、軽量級ダブルスカルのその2名を除いた最上位者をアジア・オセアニア大陸予選にシングルスカルで派遣する。

#### (3) オープン男女ダブルスカル (M2x、W2x)

世界最終予選については、日本代表候補最終選考レースにおけるオープンカテゴリーの上位者最大4名がいずれも高いレベルにあって拮抗していると判断した場合には、その時点で試すべきとコーチ陣が合理的に判断する組み合わせでダブルスカルを編成し、トライアルレース（編成の組替え等で複数回に及ぶ場合がある。）を実施する。日本代表候補最終選考レースの順位、レースタイム、%IDT、トライアルレースのタイム等を総合的に勘案し、オープン男女ダブルスカルでの世界最終予選への派遣クルー及び派遣の可否を決定する。

#### (4) オープン男女スウィープ種目 (M2-, M4-, W2-, W4-)

- ① 日本代表候補最終選考レースにおけるオープン男女ペア 1位の世界最終予選への派遣の可否を総合的に判断し決定する。
- ② 但し、日本代表候補最終選考レースにおける1位と2位が、いずれも高いレベルにあって拮抗し

ていると判断した場合には、1位と2位のクルーでフォアを編成しトライアルレースを実施する。日本代表候補最終選考レースの順位、レースタイム、%IDT、トライアルレースのタイム等を総合的に勘案し、オープン男女フォアでの世界最終予選への派遣の可否を決定する。

(5) アジア・大陸予選以降の世界最終予選への派遣クルーの決定

アジア・大陸予選レースの順位、レースタイム、%IDT等を総合的に勘案し、世界最終予選への派遣の可否を決定する。

4. 開催国枠による日本代表の決定方法について (M1x、W1x)

3つの東京オリンピック予選競技会において、男女それぞれいずれの種目も出場権を獲得できなかった場合、日本代表候補最終選考レースにおけるシングルスカルの最上位選手をオリンピック日本代表とする

5. 派遣種目及び日本代表選手の最終決定

派遣種目および日本代表選手は、コーチ陣が選定し、強化委員会の提言を受け、選委員会の審査を経た上で、業務執行会議の承認を経て理事会が最終決定する。

6. その他

(1) ナショナルチーム強化合宿への参加および国内外のレース参加について

- ① HOAの順位および2019年12月1日のエルゴの結果を専門的見地から総合的に判断し、ナショナルチーム合宿参加メンバーを発表する。選考された選手は、**合宿に原則参加するものとする。**
- ② ナショナルチームの合宿参加メンバーおよび東京オリンピック日本代表選手は、オリンピック予選競技会およびオリンピックにおけるパフォーマンスを最大限発揮するため、2020年東京オリンピックまでの全期間を通して、強化委員会が指定したスケジュールにそって活動しなければならない。所属団体における活動などで、スケジュール外の活動をする必要がある場合は、強化委員会の事前の承諾を得なければならない。

(2) 疾病や吊事等やむにやまれぬ事由への対応について

- ① 2019年の選考過程と同様に、選手が選考会や評価レースにおいて評価できなかった場合、強化委員会が必要かつ相当と認めたときには、次のステップでの評価対象に含める場合がある（診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要）。
- ② 本特例が認められるのは、上記2. (2)③「日本代表候補選考レース予選タイムトライアル」までとする。

以上

2020シーズン強化活動スケジュール予定 (2019年12月改訂)

年月	期 間	大会期間	大会名	開催地
12月	12月1日		エルゴ測定	各クラブにて
	12月9日～22日		強化合宿	埼玉県・戸田ボートコース
	12月23日～25日		体力測定	赤羽JISS
2020年 1月	1月6日～12日		スキー合宿	長野県・木島平スキー場
	1月13日～19日		強化合宿	埼玉県・戸田ボートコース
2月	2月3日～16日		強化合宿	長崎県・本明川ボートコース
	2月23日		エルゴ測定	各クラブにて
3月	3月3日～12日		強化合宿①	埼玉県・戸田ボートコース
	3月12日	13日 (予備日)	予選タイムトライアル	埼玉県・戸田ボートコース
	3月13日～19日		強化合宿②	埼玉県・戸田ボートコース
	3月20日～22日	23日 (予備日)	日本代表候補 最終選考レース	埼玉県・戸田ボートコース
	3月23日～31日	28日～30日 31日(予備日)	事前合宿 クルー選考レース	熊本県・斑蛇口湖ボートコース
4月	4月6日～19日 4月21日～24日	20日 オリンピック前健康診断	強化合宿	兵庫県・円山川城崎漕艇場 埼玉県・戸田ボートコース
	4月24日～5月1日	4月27日～30日 5月1日※	アジア・オセアニア 大陸予選 ※ (クルー決定タイムトライアルレース実施の必要に応じて)	韓国 (忠州調整中)
	5月4日～15日		強化合宿	フランス (エギュベレト)
5月	5月15日～24日	5月17日～19日 5月22日～24日	世界最終予選 WCⅢ	スイス (ルツェルン)

	5月24日～6月9日		強化合宿	未定（エギュベレット検討中）
6月	6月15日～7月19日		強化合宿	岩手県（田瀬湖）
7月	7月20日～31日	7月24日～31日	東京オリンピック	東京都（海の森）
8月	8月10日～25日	8月16日～23日	世界選手権（シニア・U23/U19）	スロベニア（ブレド）

※ 本スケジュールは各種事情により変更される場合がある。